

活動報告

1. 役員会

● 第39回定期役員会

2008年3月17日(月曜日)に第39回定期役員会(理事会、評議員会)を開催します。平成20年度の予算および事業計画等の審議を行う予定です。また、6月には平成19年度の決算および事業報告のための役員会を開催するべく現在、日程を調整しています。

なお、ホームページに平成18年度決算書、事業報告書などを掲載しています。

(<http://www.iti.or.jp/jigyoku.htm>)

2. 最近のプロジェクト・調査研究

活動から

(1) 平成19年度の調査研究プロジェクトの多くは、それぞれに研究会を組織し7月以降、会合を重ね、本格的な研究活動を続けています。そうした活動の一環として内外の現地調査も数多く行われました。これまで実施された現地調査は次の通りです。

● 「中国企業のグローバル化」

8月4日～15日 中国

出張者 郭 四志 日本エネルギー経済研究所主任研究員

● 「アジアのベンチャーキャピタルとベンチャービジネス」

8月6日～11日 フィリピン

9月23日～29日 インド

出張者 伊東 和久 客員研究員
(県立広島大学教授)

● 「産油国マネーとイスラム金融」

8月31日～9月13日 エジプト、ヨルダン

出張者 武藤 幸治 客員研究員
(立命館アジア太平洋大学教授)

● 「ASEAN FTA の進展がもたらす貿易拡大」

9月3日～8日 シンガポール、タイ

出張者 石川 幸一 客員研究員
(亜細亜大学教授)

玉村 千治 日本貿易振興機構アジア経済研究所総括審議役

● 「日本産業連関経済モデルの開発」、ほか

9月8日～20日 スペイン、スイス

出張者 小野 充人 研究主幹

- 「地域の発展と国際化戦略」

9月9日～11日 北海道

出張者 鬼塚 義弘 研究主幹

- 「開発途上国企業の多国籍化」

9月29日～10月11日 カンボジア

出張者 米満 愛 神戸大学大学院生

(2) 「FTA 研究会」がこのほど新たに発足しました。

日本のみならず東アジアや米国、EUなど世界的にFTAの交渉・締結が進展していますが、それに伴い「FTAは使われているのか」(本誌69号石川客員研究員執筆)、FTAの貿易への効果、問題点などについて様々な議論が出てきています。そうした状況を踏まえ、FTAの現実の動きをフォローするための情報・意見交換の場を当研究所内に持つこととしました。山澤逸平理事(一橋大学名誉教授)はじめジェトロの関係者など多数の方が参加されることになり、第1回会合を10月30日に開催しました。今後は月例(繁忙期を除く)で開催していく予定です。

3. セミナー

最近注目を集める「クロスボーダーM&Aをめぐる最近の動き」に関するセミナーを10月30日(火)、国際交流

基金国際会議場(港区赤坂)において開催しました。セミナーには約80名の方々の参加を得、次の三氏による講演が行われました。

- 「M&Aの動きと日本企業」

武蔵大学 横倉 尚教授

- 「クロスボーダーM&A 法制の特徴と課題」

武蔵大学 井上健一准教授

- 「三角合併解禁と最近のM&Aの動き」

(株)レコフ 丹羽昇一執行役員

4. 調査研究報告書など

(1) 季刊『国際貿易と投資』

本誌の年間購読をお勧めします。購読料は年4回発行で8,000円です(国内送料込み)。

(2) 調査研究報告書

最近刊行された調査研究報告書には次のものがあります。

- 『ITI 財別貿易マトリックス2007年版』(9月)

- 『ITI 財別貿易マトリックス(付属表)2007年版』(9月)

なお、1998年度以降の調査研究の成

果報告書の要旨は、ホームページの「最近の研究業績」に掲載しています。

<http://www.iti.or.jp/reports.htm>

(3) ITI Monthly USA

- 「船用工業・舟艇」の廃刊
「船用工業・舟艇」は、廃刊となりました。長い間、ご利用いただきありがとうございました。なお、「造船・海運」は引き続き発行します。
- “ITI Monthly USA”掲載の特集記事の一部を紹介します。
— 米国の医療における薬剤師の役割 (医薬品：10月23日)
— 「米国エタノール事情～「エタノール利用についての米国政府の姿勢」 (造船・海運：8月7日号)
— 米国内航作業船業界の船員確保対策 (造船・海運10月9日号)
— 「郵政公社や運送業者が中小企業向けサービスを新設～オンライン手続きや輸出支援など」 (中小企業動向：9月27日号)
— 「最高裁、公立学校での人種勘案を規制」 (教育産業：8月10日号)
— 「公立学校の人種融和と社会経済要因」 (教育産業：9月4日号)
— 「中国産品の安全性に対する懸念と米国政府の対応」 (食品：8月13日

号)

(4) 調査研究報告書などの頒布・電子出版 (CD-ROM の制作)

本誌などの定期刊行物、調査研究報告書などをご希望の方に実費で頒布しています (委託をうけて実施したものは、委託先の了解が得られたものに限りです)。

また、当研究所が整備した貿易・投資分野における「世界主要国の直接投資統計集」、「ITI 直接投資マトリックス」、「日本の商品別国・地域別貿易指数」に掲載したデータを EXCEL 形式で収録した CD-ROM を制作し提供しています。

ご関心のある方は、事務局 (担当：井殿、松島、小林) にご連絡ください。資料の発行状況は、当研究所のホームページに掲載しています。

(<http://www.iti.or.jp>)

(5) ホームページ

- 当研究所のホームページのアクセス数が増えています。2007年7～8月のアクセス数は2か月連続して7万件を超えました。初めて7万件を超えた7月は過去最高の72,677件でした。

-
- フラッシュ欄に掲載した記事
ホームページに掲載した最新のフラッシュ記事は次のとおりです。

- EU 新基本条約を採択～統合深化の停滞から抜け出せるか (No. 100)
- EU、域外国労働者の受け入れ政策で指令案を発表～ブルーカード導入へ一歩 (No. 101)

(6) 研究成果などの活用

当研究所の研究成果などの活用事例を関係者の方からの情報提供などに基づき紹介します。

- 尾崎春生「中国の強国戦略」（日本経済新聞社）に季報 64 号「着実に進展する中国と ASEAN の経済協力」を引用。
- 清水一史「中国と ASEAN」（中国の外交 山川出版社）に季報 63 号「ASEAN と中国の FTA をどう評価すべきか」、季報 64 号「着実に進展する中国と ASEAN の経済協力」を参考文献にあげる。
- 日経産業新聞 1 面の“ビジネス・プラス”欄のコラム「中国の輸入統計は上げ底？」（2007 年 8 月 30 日付）で、季報 68 号「中国の対「中国」輸入と香港の再輸出との関係」を活用。

- 国会図書館のテーマ別調べ方案内・「サービス貿易統計」の項で、『サービス貿易統計集』『IT サービス貿易の概念整理と国際比較：サービス貿易に関する調査研究』、『サービス貿易統計マニュアル：仮訳』を紹介（2007 年 5 月 29 日更新）。

5. 所外活動など

(1) 出版・寄稿

- 長坂寿久（客員研究員：拓殖大学教授）が下記を出版しました。
 - 「NGO 発、市民社会力～新しい世界モデルへ」（明石書店）
 - 田中信世（研究主幹）が、次の原稿を寄稿しました。
 - 「ドイツの CO2 排出削減に向けた取り組み」（雑誌『深層』 8 月号）
 - 「EU のバイオ燃料政策」（雑誌『深層』 7 月号）
 - 「EU、新基本条約を採択～統合の停滞は解消するか」（雑誌『深層』 9 月号）
 - 「EU、「ブルーカード」導入へ～高技能労働者の受け入れ拡大を目指す」（雑誌『深層』 10 月号）
 - 静岡県国際経済振興会発行の季刊誌 SIBA2007 年 11 月号
 - 石川幸一（客員研究員：亜細亜大学

教授)が下記を寄稿しました。

- 「ASEANと中国のFTAは効果があるのか」(霞山会『東亜』9月号)

(2) 講演等

- 石川幸一(客員研究員)が次のとおり講演を行いました。
- 「東アジアの経済統合と日本企業の影響」(9月 ジェトロ金沢)
- 「東アジアの経済連携と日中韓 FYAの展望」(10月 日中韓経営管理学会)
- 「地域経済統合時代の機会と挑戦」(11月 日タイ修好120周年記念シンポジウム)
- 「南進する中国と日系企業」(11月 第9回世界華商大会開催記念日中ビジネス特別セミナー(神戸))
- 鬼塚義弘(研究主幹)が「ニセコ地域における外国人観光と投資の現況」(ジェトロ北海道、11月9日)の講演を行いました。

(3) 大学等での講義

- 次の講義を担当しています。
- 田中信世(研究主幹):「地域研究特講」(拓殖大学)
「欧州経済論」(専修大学)
- 佐々木高成(研究主幹):「国際経済学」(嘉悦大学)
- 増田耕太郎(研究主幹):「国際地域研究(米)」(東洋大学)

(4) 人事

- 客員研究員の委嘱
このほど、下記の方々が客員研究員に就任されました。
- 遠藤寿一三菱商事業務部顧問(7月)
- 夏目美詠子前ジェトロ・アドバイザー(8月)
- 手島茂樹二松学舎大学教授(9月)
- 丸川知雄東京大学教授(11月)

次の本誌掲載論文等は、日本自転車振興会の補助事業の成果の一部を活用している。

- 途上国企業の対外直接投資と多国籍化
- 「統計」
BRICsに続く新・経済成長期待国の経済指標

(小林東策、井殿みどり、小林真子)